

| | | | | |
|-------------|--|----------------|---------|-------|
| 鹿児島工業高等専門学校 | 開講年度 | 平成30年度(2018年度) | 授業科目 | 微分積分Ⅲ |
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 0040 | 科目区分 | 一般 / 必修 | |
| 授業形態 | 講義 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 1 | |
| 開設学科 | 都市環境デザイン工学科 | 対象学年 | 3 | |
| 開設期 | 前期 | 週時間数 | 2 | |
| 教科書/教材 | 「新微分積分 I」高遠節夫 ほか著、大日本図書。「微分方程式要論」田代嘉宏 著、森北出版。「新微分積分 I 問題集」と「新微分積分 II 問題集」高遠節夫 ほか著、大日本図書。「新編 高専の数学2 問題集(第2版)」田代嘉宏 編、森北出版。 | | | |
| 担当教員 | 拜田 稔 | | | |

到達目標

1. いろいろな関数の微分とその応用
2. いろいろな関数の積分とその応用
3. 変数分離形の微分方程式
4. 1階線形微分方程式
5. 1階非線形微分方程式

ルーブリック

| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 |
|-------|---|--|---|
| 評価項目1 | 多少複雑な関数の導関数を求めることができ、関数のグラフをかくことができる。 | 標準的な関数の導関数を求めることができ、関数のグラフをかくことができる。 | 簡単な関数の導関数を求めることができ、関数のグラフをかくことができない。 |
| 評価項目2 | 多少複雑な関数の不定積分や定積分を求めることができる。図形の面積・長さ・体積、区分求積法、広義積分の計算ができる。 | 標準的な関数の不定積分や定積分を求めることができる。図形の面積・長さ・体積、区分求積法、広義積分の計算ができる。 | 簡単な不定積分や定積分を求めることができる。図形の面積・長さ・体積、区分求積法、広義積分の計算ができない。 |
| 評価項目3 | 様々な変数分離形の微分方程式を解くことができる。 | 簡単な変数分離形の微分方程式を解くことができる。変数分離形に変形して、基本的な微分方程式を解くことができる。 | 簡単な変数分離形の微分方程式を解くことができない。 |
| 評価項目4 | 様々な1階線形微分方程式を解くことができる。 | 簡単な1階線形微分方程式を解くことができる。1階線形微分方程式に変形して、基本的な微分方程式を解くことができる。 | 簡単な1階線形微分方程式を解くことができない。 |
| 評価項目5 | 様々な1階非線形微分方程式を解くことができる。 | 簡単な1階非線形微分方程式を解くことができる。 | 簡単な1階非線形微分方程式を解くことができない。 |

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

| | |
|-----------|--|
| 概要 | (1) 数学基礎A 1～B 2、微分積分I・II、線形代数Aの基礎知識を前提とする。 (2) 微分積分と微分方程式は工学の基礎である。 |
| 授業の進め方・方法 | 演習・小テスト・講義。 |
| 注意点 | (1) 教科書を参考に予習を行うこと。授業に集中すること。 (2) 受講後は問題集などの問題を解き、解法を身につけること。 |

授業計画

| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 |
|------|-----|---------------------------|--|
| 前期 | 1週 | 微分積分演習：いろいろな関数の導関数 | いろいろな関数の微分ができる。 |
| | 2週 | 関数のグラフと最大最小 | いろいろな関数の微分ができる。関数の増減・凹凸・極値・変曲点を調べ、漸近線を求め、グラフをかくことができる。 |
| | 3週 | 関数のグラフと最大最小 | 関数の増減・凹凸・極値・変曲点を調べ、漸近線を求め、グラフをかくことができる。 |
| | 4週 | 不定積分と定積分 | いろいろな関数の不定積分の計算ができる。 |
| | 5週 | 不定積分と定積分 | いろいろな関数の定積分の計算ができる。 |
| | 6週 | 不定積分と定積分 | 面積・長さ・体積の計算ができる。 |
| | 7週 | 不定積分と定積分 | 区分求積法の計算ができる。広義積分の計算ができる。 |
| | 8週 | 微分方程式： 微分方程式と解 | 微分方程式の基本的な用語の説明ができる。 |
| 2ndQ | 9週 | 変数分離形微分方程式 | 変数分離形の微分方程式を解くことができる。 |
| | 10週 | 同次形微分方程式 | 同次形の微分方程式を解くことができる。 |
| | 11週 | 1階線形微分方程式 | 1階線形微分方程式を解くことができる。 |
| | 12週 | 1階線形微分方程式 | 1階線形微分方程式を解くことができる。 |
| | 13週 | 1階線形微分方程式 | ベルヌーイの微分方程式を解くことができる。 |
| | 14週 | クレーローの微分方程式。 1階高次微分方程式 | クレーローの微分方程式を解くことができる。1階高次微分方程式を解くことができる。 |
| | 15週 | 試験答案の返却・解説 | 各試験において間違った部分を自分の課題として把握する(非評価項目)。 |
| | 16週 | | |

評価割合

| | 試験 | 発表 | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計 |
|--------|----|----|------|----|---------|-----|-----|
| 総合評価割合 | 75 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | 100 |

| | | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|----|-----|
| 基礎的能力 | 75 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | 100 |
| 専門的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 分野横断的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |